

第 42 回河北新報錦秋湖マラソン

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策ガイドライン

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全国的にスポーツイベントの中止や延期が決定しておりますが、河北新報錦秋湖マラソンにおいても、第 40 回及び第 41 回大会を同様の理由で中止という苦渋の決断をしたところであります。

本ガイドラインは、「第 42 回河北新報錦秋湖マラソン」実施に向け、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(R2. 5. 14 公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会⇒R4. 5. 17 改訂) に基づき作成しました。

各ステージにおける感染症予防対策

<競技前>

【体調記録】

選手、役員については、大会当日に体調チェック記録票の提出を求めます。

【受付】

前日及び当日受付は行わないこととし、ゼッケン、参加者賞等は事前送付します。

<会場計画>

【感染症予防】

消毒スペースを会場内各所に設置します。また、選手のほかすべての来場者の体温測定ができるようメイン会場付近に検温所を設置し、サーマルカメラ等により体温の確認を行っていただきます。その際、体調チェック記録票を記入、提出いただきます。役員については、受付時に検温と体調チェック記録票の提出を求めます。

【選手待機場所】

選手休憩所は設置いたしません。

【更衣室】

更衣スペースは、女性は旧川尻小学校体育館とします。男性については準備しませんので、各自で着替え用ポンチョ等により対応をお願いします。

【ゴミ処理】

ゴミは各自持ち帰るように事前に周知し、当日もアナウンスにより周知を徹底します。

【トイレ】

トイレは、主催者で準備する仮設トイレのみの使用とし、役場やその他施設の常設トイレの使用は不可とします。トイレ前には消毒液を設置するほか、スタッフを常駐させ感染予防を徹底します。

【託児所】

託児所の開設は行いません。

<競技運営>

【開会式・表彰式】

三密を避けるため実施しません。山田敬蔵杯や金栗杯等の一部特別賞のみ本部で表彰を行い、他の各賞受賞者には賞状等を後日発送します。大会結果、記録一覧は紙での配布は行わず、ホームページに掲載します。

【スタート】

選手、大会関係者により密集、密接が生じやすい状況であるため、待機及びスタート前整列時は、選手間を2m（目安、最低1m）とるようにします。選手は、整列時まではマスクを着用していただき、スタート後は各々責任を持って保持し、走路等への投げ捨ては禁止とします。

【折り返し】

選手の混雑が予想されますので、十分な距離を保ち任務にあたります。また、周辺の観客にも予防を促し、折り返し付近に密集しないように呼びかけます。

【ゴール】

交通規制が解除されるためゴール幅が減少します。ゴール付近は役員のみとし、一般の観戦の自粛を促します。ゴール後は、決められた導線に添って誘導を行い、選手と役員の接触を最小限にします。ゴール後速やかにマスクを着用するよう促します。

【コース沿道】

大会関係者（走路監察員）が密集、密接にならないよう配置します。今大会は、沿道の集団応援（小中学校による）や一般の応援の自粛を促します。先導車等で適宜アナウンスにより周知します。

【給水所】

スポンジによる給水は行いません。役員は使い捨て手袋により従事し、手渡しでの提供は行いません。使用後のカップは、トング等で回収し、専用のゴミ袋に入れ、他の観戦者等に触れない場所に保管し、大会終了後は速やかに回収します。

<物産展・参加者サービス等>

選手ゴール後の給水、補食等の提供は動線を確認し実施します。なお、手渡しでの配布は行いません。メイン会場での出店ブースの設置や特産品等の出展及び駐車場、温泉施設までのシャトルバス運行は実施することとしますが、今後の新型コロナ感染状況に応じて適切に対応します。

健康状態（体調）の管理

(1) 大会の1週間前から当日まで下記の項目に該当する場合、選手については出場を認めず、大会関係者については従事を認めません。また、選手及び大会関係者は各自体調チェック票（別紙）を大会当日に提出いただきます。（各検温所内で回収）

- ①37.5度以上の発熱 ②強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難） ③発熱や咳、のどの痛み ④嗅覚、味覚の異常 ⑤PCR 検査もしくは抗原検査での陽性反応 ⑥濃厚接

- 触・感染疑い等 ⑦同居家族や身近な知人が感染を疑われている ⑧過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域へ渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- (2) 大会メイン会場入口にサーマル機器等を設置し、参加者や大会関係者など検温を行っていただきます。
 - (3) 大会終了後 2 週間は健康管理確認をお願いします。
 - (4) 感染が疑われる場合は主催者に対して速やかに連絡し、同時に濃厚接触者の有無についても報告してください。後日参加者、大会関係者の中から感染者が出た場合には、保健所などの聞き取り調査に協力していただきます。

大会主催者の免責事項

- (1) 競技中の事故については、主催者は応急処置のみとし、それ以上の責任は負いません。
- (2) 参加ランナー、競技運営関係者の感染に対するいかなる責任も負いません。

個人情報の取り扱い

- (1) 競技目的以外に健康状態管理を目的として、個人情報を取得させていただきます。
- (2) 万一、感染者が発生した場合は、主催者は保健所・医療機関などの第三者に対し、情報提供することがあります。
- (3) 感染症対策として得た個人情報は、大会事務局で厳重に管理し、上記目的以外には使用しません。情報は大会終了後 1 か月後に破棄します。